

社会資本総合整備計画 事後評価書															
計画の名称	鳩山町宅地耐震化推進事業														
計画の期間	令和06年度 ~ 令和06年度 (1年間)										重点配分対象の該当	○			
交付対象	鳩山町														
計画の目標	第二次スクリーニング計画で優先度が高いと評価された大規模盛土造成地について、滑動崩落防止対策の必要性を判断し、対策工事に向けた検討を行う。														
全体事業費（百万円）		合計（A + B + C + D）		10	A	10	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6当初		R6末
1	第二次スクリーニング計画の実施及び結果をホームページで公表し、そこに居住する地域住民への周知を図る。			
	第二次スクリーニング計画の実施及び結果を公表する大規模盛土造成地数	1箇所	箇所	3箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	鳩山町	直接	鳩山町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング計画に 基づく地盤調査及び安定計算	鳩山町	■					10	-	
											小計						10		
											合計						10		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

社会資本整備総合計画の事後評価として鳩山町で実施

事後評価の実施時期

令和7年4月

公表の方法

町ホームページで公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

第二次スクリーング計画で優先度が高いと評価された盛土造成地について第二次スクリーングを実施し、その結果を町ホームページにて公表したことにより、そこに居住する住民への周知を図れた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

第二次スクリーング計画に基づき、優先度が高い2箇所の盛土造成地の第二次スクリーングを令和6年度に行うことができた。令和5年度の1箇所と合わせて、計画に位置付けられた全ての盛土造成地の第二次スクリーングを終えた。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	3箇所	
	最 終 実績値	3箇所	